資料８－４

７府総審第１号
令和７年７月２２日

府中市
高　野　律　雄　　様

府中市総合計画審議会
会長　中　島　正　裕

府中市総合計画について（答申）

令和６年７月４日付け６府政政第６６号で諮問のあったことについて、次のとおり答申します。

１　第７次府中市総合計画後期基本計画は、別添の内容を踏まえて策定してください。
２　少子高齢化の進展など先行きが不透明な中、様々な環境の変化に柔軟に対応しながら、誰もがこのまちで安心して心豊かに生き生きと暮らし続けることができるよう、総合計画に基づき、各施策や重点プロジェクトを着実に推進してください。
３　本答申に示した内容は、協働によるまちづくりを更に前進させるため、無作為抽出の市民と市職員による府中市タウンミーティング、市内の団体・事業者・大学等による府中市グループミーティング及び府中若者ミライ会議などを通じて、これまで以上に多くの市民からの意見・提案を踏まえて作成されたものです。各施策や重点プロジェクトの実施に当たっては、この協働の視点を十分に意識してください。
４　総合計画に掲げるまちづくりの方向性などを多くの市民と共有し、共感してもらうことが~~協働の推進につながるもの~~重要と考え、読み手に分かりやすくなるよう留意しながら、盛り込むべき内容の審議を重ねてきました。策定後は、協働の裾野を広げる意識を持った上で、様々な場面や媒体を活用して周知を図ってください。
５　各施策や重点プロジェクトの進行管理については、協働によるまちづくりの推進に資するよう、市民参加による評価を実施してください。